

研究課題名	広島県在住者における高脂血症、高血圧症、糖尿病および虚血性心疾患の発症機構に関する研究
研究責任者名	米田 真康
研究期間	2011年11月17日（倫理委員会承認後）～2024年3月31日
対象者	生活習慣病健診を受診した20歳以上の広島県在住者
意義・目的	<p>糖尿病、高血圧症、脂質異常症といった生活習慣病は環境因子と遺伝素因が複雑に相互作用することにより発症します。すなわち、遺伝的にその疾患に罹患しやすい個人が生活習慣の欧米化などに伴い発症すると考えられています。そこで、広島県における生活習慣病健診の受診者を対象とし、生活習慣病関連因子を検討することにより、生活習慣病やその延長線上にある動脈硬化性疾患の発症機構や危険因子の解明を目指したいと思えます。</p>
方法	<p>JA 広島総合病院、グランドタワーメディカルコート、三原市医師会病院が実施している生活習慣病健診を受診した広島県在住者の健診データを登録します。性、年齢、身長、体重、血圧、眼底写真、生化学検査などの健診データを抽出するとともに、健診時に採取した血液検体の残余を回収し、広島大学当研究室にて保存し、測定を行います。また、保存血清検体の一部を神戸大学循環器内科学分野に送付し、神戸大学及びシスメックス中央研究所にてHDL コレステロール取り込み能を含むリポ蛋白の機能解析を実施します。</p> <p>個人を特定可能な情報は解析に用いません。</p>
共同研究機関	<p>JA 広島総合病院、グランドタワーメディカルコート、三原市医師会病院 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野及び立証検査医学分野 シスメックス株式会社 中央研究所</p>
試料・情報の管理責任者	<p>広島大学大学院医系科学研究科 糖尿病・生活習慣病予防医学 教授 米田 真康</p>
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりすることなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。また、この研究で得た試料や情報は別の研究にて利用する可能性があります。その際は、改めて倫理審査委員会での審査を経た後、使用させていただくことがあることをご了承ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL：082-257-1784 広島大学大学院医系科学研究科 糖尿病・生活習慣病予防医学 教授 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 診療科長米田 真康</p>

研究機関：広島大学